

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
声優・演劇科											
ヴォーカルⅡ											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	40	単位	1
担当教員	加藤 修子			実務 経験	有	職種	声楽家				
授業概要											
様々な種のヴォーカルに取り組み、演技者に必要な音感・リズム感・表現力を養います。											
到達目標											
確実に声が成長し音域が変化してきたところで成果発表を経験する。そして、発表後の授業で、ひとりひとりが良かった点、悪かった点、練習と本番での相違点を振り返り理解し、自分の歌声を更に伸ばしていくにはどうしたらいいかを考え、工夫していくこと、声だけでなく歌の表現力を高めていくこと、どんなジャンルにも通用する柔らかい歌声を身につける。											
授業方法											
クラス発表のステージ公演に向けてそれぞれの役割分担を活かしながら皆で力を合わせて完成させていくことに取り組んでいく。その過程で協調性、社会性が自然に培われるように授業を進めていく。また、「個人への指導は他学生への指導である」ことを理解し、個々がどの様に変化するのかを聴いて学生同士の学び合いを行う。											
成績評価方法											
授業に取り組む姿勢、音程・リズム・理解度(表現力)、また授業内での発表について総合的に評価する。											
履修上の注意											
困難や疲労が溜り物事が円滑に進まないときでも他人のせいにはせず、自分のやるべきことに全力を尽くすことだけしかないと全員で学び合えるようにする。加えて、声と身体の健康に留意する。予習、復習の怠慢への指導・授業態度のマナー指導を重要視し、学生自身が今後 社会で自立する事を意識した授業への取り組む姿勢を要求する。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受けることはできない。											
教科書教材											
毎回楽譜・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	課題曲の仕上げ(1)										
第2回	課題曲の仕上げ(2)										
第3回	場当たり										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

声優・演劇科

ヴォーカルⅡ

第4回	課題曲の仕上げ (3)
第5回	成果発表
第6回	発表を振り返る
第7回	歌唱力の強化 (1)
第8回	歌唱力の強化 (2)
第9回	歌唱力の強化 (3)
第10回	歌の発表